

# リチウムイオン電池等の 収集について

- 環境省通知（令和7年4月15日）  
市町村におけるリチウム蓄電池等の適正処理に関する方針と対策について

【通知の概要】

全国各地の収集車や廃棄物処理施設で、リチウムイオン電池による火災事故が多発していることから、市町村において**リチウムイオン電池**を**ステーション収集方式（集積場所）**で回収すること。

- 本市の対応

この通知を受け、これまでの製造事業者等による回収に加え、**集積場所での収集を12月から開始**します。

【参考】本市での車両火災発生件数の推移（リチウムイオン電池を原因とする）

R3:6件 R4:13件 R5:11件 R6:4件

## 現在のリチウムイオン電池等の回収

資源の有効な利用の促進に関する法律では、製造事業者及びそれらの輸入販売事業者に自主回収と再資源化が義務づけられている。



現在、本市では直接回収（※）していない

※製造事業者等で組織された一般社団法人JBRCの「小型充電式電池リサイクルボックス」へ投入するよう案内しており、市内では168か所（公共施設：59か所、販売店109か所）に設置している。

回収場所が限定



燃やすごみ等にリチウムイオン電池等が混入  
⇒ 火災事故が発生



## 集積場所での収集開始

### ○実施時期(予定)

令和7年12月1日から

### ○収集方法

週2回の燃やすごみの日に「電池類」として収集

現状

燃やすごみ  
燃えないごみ（陶器等）  
スプレー缶  
**乾電池**



令和7年12月1日～

燃やすごみ  
燃えないごみ（陶器等）  
スプレー缶  
**電池類**

※令和7年度予定額（再資源化費用等）：約8百万円

# 収集方法の変更「電池類」

現状

種類	収集方法
乾電池	集積場所
コイン電池	
ボタン電池	ボタン電池回収缶 (販売店:321か所)
リチウムイオン電池等 (JBRC加盟品)	リサイクルボックス (販売店等:168か所)
リチウムイオン電池等 (JBRC非加盟品)	なし



令和7年12月1日～

種類	収集方法
乾電池	集積場所
コイン電池	
ボタン電池	
リチウムイオン電池等 (JBRC加盟品)	
リチウムイオン電池等 (JBRC非加盟品)	

※膨張・破損したリチウムイオン電池は、集積場所における火災発生  
の可能性があることから収集事務所に持参してもらいます。  
※回収缶、リサイクルボックスは継続して設置します。

# 市民周知のスケジュール

R7.12月 ステーション収集開始

	10月	11月	12月	1月以降
<b>STEP 1</b> 基本的な周知	● 市・区連会での依頼		● 広報よこはま	
<b>STEP 2</b> 多様な 媒体・方法での 周知	イベント(区民まつり等)・住民説明会での周知			
	集積場所でのチラシ掲示			
	収集車での放送			
	WEB・SNS(市公式X・LINE)での周知			